

地元民が見れない・知らない秘宝 わがまち自慢

天空の城 越前大野城と福井の 笏谷石・食文化満喫ツアー

～さわやか共済還元&商工会議所連携地元再発見ツアー実施～



七間朝市では朝早くから商いに励む姿が見られた

毎年恒例のさわやか共済加入者優待のバスツアーを11月5日(日)に開催し、福井商工会議所及び大野商工会議所の会員事業所13社24名が参加した。今回は地元民が見れない史跡や名所等「わがまち自慢を巡るツアー」と題し、各地商工会議所が連携・企画した初の試みとなった。

まず、越前大野城へ向かった。「天空の城」を見ることはできなかつたものの、大野城を見下ろす形で展望できた。その後、朝食を取りつつ、七間朝市などを散策した。



越前大野城をバックに参加者の集合写真を撮影

城を見に訪れる県外観光客が多いと聞いていたが、早朝にも関わらず、臨時で開放しているホームセンター駐車場が満杯であつたり、大野に乗り入れるバスが多かつたりと、予想を超える観光客の多さに圧倒された。

次にツアーのメインである福井市内の笏谷石採石跡地へ移動した。そこで福島喜衛氏(越前石(株)代表取締役)の解説や石職人である梶谷氏の採掘体験を聞きながら、七ツ尾口入口から坑道内を約1時間探索し、その後料亭丹巖洞で懐石料理を堪能した。

特に笏谷石採石跡地では、

狭い坑道入口から広がる地下空間の広さや坑道内の暗さ、神秘的な静寂さは、参加者を感じさせた。坑道内で福島喜衛氏が語った、江戸時代、笏谷石が北前船で全国各地に広く流通していた史実や、七ツ尾口坑道が戦時中、戦闘機の部品工場だった逸話、福井空襲時の爆撃を免れたエピソードや、坑道内の池で新種の可能性があるエビが発見された等、普段聞けない裏話が多く、地元の魅力を再発見する貴重な体験機会となった。



福島氏より笏谷石の裏話などを解説いただいた

「お問い合わせ」

福井商工会議所会員サービス課

TEL 0776(33)8254